

事業計画書

事業名	情報発信機能を持った新たな地域コミュニティづくりの拠点整備事業 (仮称) 341スタジオ
場所	静岡県沼津市 大手町3-4-1 沼津ラクーン3F 地内
実施予定期間	平成 28年 7月 1日 ~ 平成 28年 8月 31日
日程	実施項目・作業項目
	<p>スケジュール</p> <p>平成28年5月～ 関係者打合せ、設計 平成28年5月～ 改築工事予算編成 平成28年7月～ 改築工事施工 平成28年7月～ 施設リニューアル告知開始 平成28年7月後半～8月 施設開放</p> <p>(仮称) 341スタジオのありかた</p> <p>(仮称)スタジオ341 当施設の所在地「大手町3丁目4-1」に由来します。 20世紀の初頭、ニューヨーク5番街291番地に、「291ギャラリー」と呼ばれたギャラリーがあり、ここはヨーロッパの前衛美術を紹介するとともに、アメリカの若い美術家の活動及び発表の場として活用されていました。 当施設についても単なる情報発信施設ではなく、市内で何かをしようとしている人たちをサポートするための拠点を目指し、環境を整えていきたいと考えております。 また「スタジオ」とは、情報発信の場としてのスタジオ(放送局など)、創作の場としてのスタジオ(芸術家の工房など)、鍛錬の場としてのスタジオ(バレエ・ダンスなど)と様々な意味が重なりあう言葉です。 いろいろな活動が重なりあって、新たな創造(活動)へ向かう場所を提供できればと思っています。</p> <p>施設の概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ 情報検索コーナー Wi-Fi環境を完備し、備え付けの端末により地域観光スポット、イベント情報などが即座に検索可能な場所として提供。 ◆ オープンラウンジ 開館中ならだれでも利用可能な交流スペース ◆ セレクトショップ 沼津ブランドなど、沼津を中心とした地域のよい品をセレクトし、イベントスペースと連動した展示即売等も実施。 ◆ イベントスペース 定期的なWeb、屋外設置の街頭ビジョンと連動した、TV配信やミニライブを開催することが可能であり、アーティストのレクチャーやワークショップ、展示会など多目的な活用場所として提供。 ◆ 屋外設置の街頭ビジョン 屋外設置の街頭ビジョンにより、施設利用者以外の方にも広く情報発信することが可能である。

事業効果	<ul style="list-style-type: none"> ・初年度の目標値として、総利用数 10,000 人を設定し、有効なイベント等を検討していく。 ・情報発信拠点として、情報拡散力を総アクセス数にて数値化していく。
------	---

公益性	<p>本施設は、市民の新たな活動をサポートする場のほか、既存コミュニティによる活動の場、市内外の住民に魅力ある観光情報等のPRや情報発信を行う場として、不特定かつ多数の者が活用することのできるものであり、更なる地域社会の発展に寄与することができるものと考えている。</p>
発展性	<p>初期段階として沼津駅南口の好立地の施設であることを全面に出し、市内外において様々な活動をされている方をサポートするための拠点として認知・活用していただくことを考えている。</p> <p>次の段階としては、街頭ビジョンの活用による様々な団体の情報、既存の観光案内所（沼津駅構内）の機能を補完する観光情報の発信拠点として、国内及び外国人観光客の誘客を促す取り組みに繋げていくことを考えている。</p>
地域性	<p>行政のほか地元商工会議所やJAなどとの連携により、地域資源を活用した特産品・ブランド品のPR及び販売などの、地域のブランド力をプロモーションする活動を行う拠点として活用できる。</p>
必要性	<p>中心市街地、特に駅前の好立地の場所における交流スペースについては、多くの市民から求められており、このことは沼津市議会でも取り上げられている課題と考えている。</p> <p>民間所有の建物の空きスペースを活用した、民間主導による市民交流の場の設置については、沼津市のリノベーションの概念にも沿っていると考えている。</p>
先導性	<p>これまでの地域住民の交流スペース的な機能だけでなく、Web配信や街頭ビジョンと連動した配信ができる情報発信機能を持たせることで、様々な情報発信が可能であるとともに、外国人観光客向けに特化したローカライズされた機能などを持たせることで、新たな波及効果を期待できる。</p>
継続性	<p>支出面については、フロアの貸主である浜友観光(株)の協力により、フロア賃借料が発生しないため、サイクルコストの節減が可能であるとともに、管理面においては、既存のスタッフ(株)FMF・浜友観光(株)での対応が可能であるため、新たな人件費を抑えることができる。</p> <p>収入面については、Web配信や街頭ビジョン配信のスポンサー収入、イベント会場における物産販売の委託手数料などを収入源として充てていく予定である。</p>